

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】 / (分野)		授業形式						
E111B009		社会科指導法(小) (Teaching Method of Social Studies(elementary school))							対面						
必修選択		単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語		担当形態					
必修		2	2	教育学部		月3	日本語			単独					
担当教員	氏名 渡邊 大貴														
	E-mail watanabe-hiroki@oita-u.ac.jp 内線														
授業の概要	小学校社会科の理論と実践、特に目標・内容・方法に関する基本的な知識を身に付ける。また、すぐれた小学校社会科の授業を構想して展開できる（ICT活用を含む）実践的知識・態度・能力を培い、3年次の教育実習へとつなげる。この授業では、小学校社会科の授業実践事例を取り上げて授業を分析するとともに、授業づくりに取り組む。														
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	
目標1	小学校社会科の目標・内容・方法を理解することができる。							☐							
目標2	小学校社会科におけるいくつかの領域(内容)を取り上げ、具体的な学習指導案、授業展開例を作成することができる。									☐					
目標3	小学校社会科指導の理論と方法を踏まえ、模擬授業ができるようになる。							☐	☐						
目標4															
目標5															
目標6															
目標7															
目標8															
目標9															
目標10															
各DPへの関連度 (計10)								5	2	3					
授業の内容															
1	オリエンテーション														
2	小学校社会科の基本的性格と課題														
3	小学校社会科の目標と内容														
4	小学校社会科の授業原理														
5	具体的な授業展開の検討1ー小学校社会科地域学習の学習指導														
6	具体的な授業展開の検討2ー小学校社会科産業学習の学習指導														
7	具体的な授業展開の検討3ー小学校社会科国土および環境学習の学習指導														
8	具体的な授業展開の検討4ー小学校社会科歴史学習の学習指導														
9	学習指導案の作成1ー小学校社会科の教材研究と単元構成														
10	学習指導案の作成2ー小学校社会科の学習指導計画と授業展開														
11	学習指導案の作成3ー小学校社会科の評価														
12	模擬授業の実施と検討1 (ICT活用を含む)														
13	模擬授業の実施と検討2 (ICT活用を含む)														
14	模擬授業の実施と検討3 (ICT活用を含む)														
15	総括 (まとめ)														
ラーニングログ	A:知識の定着・確認	☐	・学習素材を用いて学習指導案が作成でき、最終的に模擬授業ができる					工夫その他の	・講義内容に関する受講者間での意見交流の機会を設ける。						
	B:意見の表現・交換	☐													
	C:応用志向	☐													
	D:知識の活用・創造	☐													
授業時間外学修の内容と想定時間	準備学修	指導案作成や模擬授業のための資料を事前に収集しておく (5h)。													
	事後学修	講義内容の振り返りや課題レポートを作成する (10h)。指導案作成、模擬授業のために収集した資料・データを整理する (5h)。作成した指導案の完成度を高める (25h)													
	想定時間合計	45													
教科書	文部科学省『小学校学習指導要領 (平成29年告示) 解説社会編』														
参考書	小学校社会科教科書3～6学年 (附属小学校で使用しているもの)														

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	授業やディスカッション等への取り組み等	30%	○	○	○							
	講義内容に関するレポート	30%	○	○	○							
	学習指導案と模擬授業の完成度	40%	○	○	○							
注意事項	なし											
備考	履修者の関心ならびに授業の進捗状況によって、講義内容・計画を変更することがある。											
リンク												
	URL											
担当教員の 実務経験の有無	○											
教員の 実務経験	小学校、中学校での勤務経験がある。											